藤岡市新火葬場建設について

1. 偕同苑の概要

・所 在 地 : 藤岡770番地・竣 工 日 : 昭和51年11月

・構 造 : 鉄筋コンクリート造 一部2階建て

・延床面積 : 1,061.90 ㎡ (式場 527.45 ㎡、火葬場 534.45 ㎡)
・火 葬 室 : 火葬炉3基、炉前ホール、告別ホール、収骨室

・待合室 : 3部屋(①24畳:定員60名 ②24畳:定員45名 ③17.5畳:定員35名)

・告別式場 : 2階ホール、固定椅子 242 席、僧侶控室、祭壇等

・売 店: 仲町偕同苑運営委員会に委託(令和2年度委託料2,400,000円)

2. 土地

・敷地面積 : 8,932.07 m² (駐車場約 225 台)

市有地 : 5,822.07 m²

借 地 : 3,110.00 m² (①610 m²、②2,500 m²)

・土地賃貸借料 (単位:円)

	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1~R3 年度	
1)	444,080	444,080	444,080	412,360	
2	1,820,000	1,770,000	1,720,000	1,700,000	

3. 工事・修繕等の状況

Н3	3号炉増設工事(火葬炉2基→3基)						
H 12	2 収骨室・待合室増改築工事(待合室2室→3室)延床面積157.33㎡増						
年度	工事費	修繕費	工事・修繕計	備品購入費	合計	主な工事等	
H 21	2,331,000	3,739,538	6,070,538	0	6,070,538	火葬炉改修工事	
H 22	17,997,000	3,850,083	21,847,083	0	21,847,083	式場の天井・空調改修工事	
H 23	2,622,900	4,441,500	7,064,400	264,600	7,329,000	ガス管交換工事	
H 24	3,034,500	5,358,727	8,393,227	68,040	8,461,267	トイレ改修工事	
H 25	4,431,000	4,966,217	9,397,217	0	9,397,217	オイルタンク交換工事	
H 26	4,989,600	5,338,612	10,328,212	89,748	10,417,960	式場床改修工事	
H 27	4,546,800	3,981,711	8,528,511	0	8,528,511	駐車場照明改修工事	
H 28	13,191,120	5,413,820	18,604,940	512,640	19,117,580	第3駐車場舗装工事	
H 29	10,346,400	4,697,309	15,043,709	1,404,330	16,448,039	火葬場屋上防水工事、待合室備品	
H 30	4,255,200	4,620,240	8,875,440	1,837,512	10,712,952	下水道接続工事、祭壇備品	
R 1	5,486,400	4,383,840	9,870,240	0	9,870,240	火葬炉改修工事、煙突一部取替工事	
計	73,231,920	50,791,597	124,023,517	4,176,870	128,200,387		
R2予算	3,949,000	4,864,000	8,813,000	0	8,813,000	火葬炉改修工事、冷暖房設備設置工事	

4. 火葬許可·式場使用許可状況

(単位:件)

	埋葬火葬許可					1日				通夜		
年度	市内	前年対比	市外	前年対比	計	前年対比	火葬件数	市内	市外	計	前年対比	(23年度から)
平成元	406	_	253	_	659		2.17	148	24	172	_	
2	422	16	242	Δ 11	664	5	2.18	167	29	196	24	
3	424	2	259	17	683	19	2.25	150	29	179	△ 17	
4	423	Δ1	288	29	711	28	2.34	168	52	220	41	
5	450	27	266	△ 22	716	5	2.36	185	48	233	13	
6	453	3	255	Δ 11	708	Δ 8	2.33	215	42	257	24	
7	441	Δ 12	245	Δ 10	686	△ 22	2.26	200	47	247	Δ 10	
8	474	33	274	29	748	62	2.46	242	58	300	53	
9	466	Δ8	281	7	747	Δ1	2.46	230	51	281	△ 19	
10	478	12	285	4	763	16	2.51	190	20	210	△ 71	
11	449	△ 29	268	△ 17	717	△ 46	2.36	186	12	198	△ 12	
12	423	△ 26	239	△ 29	662	△ 55	2.18	138	8	146	△ 52	
13	466	43	268	29	734	72	2.41	124	6	130	△ 16	
14	477	11	291	23	768	34	2.53	115	5	120	Δ 10	
15	508	31	298	7	806	38	2.65	88	4	92	△ 28	
16	536	28	318	20	854	48	2.81	111	2	113	21	
17	534	Δ2	262	△ 56	796	△ 58	2.62	72	2	74	△ 39	
18	654	120	158	△ 104	812	16	2.67	69	0	69	△ 5	
19	586	△ 68	171	13	757	△ 55	2.49	60	1	61	Δ8	
20	665	79	125	△ 46	790	33	2.60	60	0	60	Δ1	
21	720	55	131	6	851	61	2.80	63	1	64	4	
22	709	Δ 11	135	4	844	Δ7	2.78	33	0	33	△ 31	
23	708	Δ1	167	32	875	31	2.88	67	5	72	39	19
24	734	26	182	15	916	41	3.01	83	1	84	12	38
25	723	Δ 11	176	Δ 6	899	Δ 17	2.96	49	4	53	△ 31	23
26	695	△ 28	190	14	885	△ 14	2.91	59	10	69	16	29
27	729	34	165	△ 25	894	9	2.94	71	0	71	2	31
28	789	60	220	55	1,009	115	3.32	58	4	62	△ 9	26
29	779	Δ 10	222	2	1,001	Δ8	3.29	48	3	51	Δ 11	23
30	743	△ 36	246	24	989	Δ 12	3.25	34	2	36	△ 15	16
令和元	752	9	244	△ 2	996	7	3.28	32	1	33	△ 3	13

5. 死亡者数・火葬件数の推計

現在、3基の火葬炉を1日2回の使用により、1日最大6件の火葬予約を受け付けている。

【例:9時に1号炉、10時に2号炉、11時に3号炉、13時に1号炉、14時に2号炉、15時に3号炉】

年	推計人口総数	推計死亡者数	火葬需要	年間稼働日数	1日平均火葬件数
令和3年(2021)	63,364	801	1,006	304	3.32
令和4年(2022)	62,835	811	1,019	304	3.36
令和5年(2023)	62,305	820	1,030	304	3.39
令和6年(2024)	61,776	829	1,042	304	3.43
令和7年(2025)	61,247	839	1,054	304	3.47
令和8年(2026)	60,660	846	1,063	304	3.50
令和9年(2027)	60,073	853	1,072	304	3.53
令和10年(2028)	59,485	860	1,081	304	3.56
令和11年(2029)	58,898	867	1,089	304	3.59
令和12年(2030)	58,311	875	1,099	304	3.62
令和13年(2031)	57,679	881	1,107	304	3.65
令和14年(2032)	57,046	887	1,115	304	3.67
令和15年(2033)	56,414	893	1,122	304	3.70
令和16年(2034)	55,781	899	1,130	304	3.72
令和17年(2035)	55,149	906	1,138	304	3.75
令和18年(2036)	54,484	812	1,020	304	3.36
令和19年(2037)	53,820	917	1,152	304	3.80
令和20年(2038)	53,155	923	1,160	304	3.82
令和21年(2039)	52,491	929	1,167	304	3.84
令和22年(2040)	51,826	935	1,175	304	3.87
令和23年(2041)	51,607	933	1,172	304	3.86
令和24年(2042)	51,388	930	1,169	304	3.85
令和25年(2043)	51,168	928	1,166	304	3.84

※推計によると令和22年(2040)が火葬件数のピークとなる。

※推計人口・死亡者数:国立社会保障人口問題研究所による数値

※火葬需要: (推計死亡者数) × (火葬率) × (持込率) ÷ (1-管外率)

・火葬率:1(H29厚労省衛生行政報告例による率)

・持込率:市内における死亡者のうち、偕同苑に持ち込まれる割合(0.98:過去5年平均)

・管外率:年間総火葬件数のうち、市外から持ち込まれる件数の割合(0.22:過去5年平均)

※年間稼働日数:1月1日、2日、友引日を除く

6. 偕同苑の運営状況

藤岡市火葬場偕同苑は、昭和51年11月に竣工し、今年度で44年を経過します。

火葬業務にあたっては、3基の火葬炉をローテーションし、ここ数年1,000件前後の 火葬を行っておりますが、以下の点で安定した火葬業務を行うことが困難な状況となってい ます。

- ・昭和56年5月以前に設計された旧耐震基準の建物であり、耐震診断が未実施
- ・昨今の火葬炉の規格が大きいため炉の交換が不可。そのため、それぞれの炉を3年毎に 改修、棺を乗せる台車のキャスターは毎年打ち替えを実施
- ・煙突の劣化、屋上の防水など施設の老朽化に伴う修繕費等の増加が見込まれる
- ・2040年をピークとする火葬件数への対応

7. まとめ

偕同苑については、平成28年3月策定の藤岡市公共施設管理計画において長寿命化の方針といたしましたが、現在の施設の状況、今後の見通しについて、令和元年8月に庁内で設置する公共施設等マネジメント推進委員会で長寿命化から建て替えへの方針を説明し、偕同苑検討部会を新たに設置し検討を重ねてまいりました。

このようなことから、新火葬場建設を計画するにあたり、現在地での建替えを基本とし、 用地交渉を重ねておりますが、不動産鑑定が必要な時期になりましたので12月補正に予算 計上いたします。

なお、建設に伴う費用については、合併特例債の活用を考えており、主なスケジュールは 以下のとおりとなります。

8. 今後の主なスケジュール

年度	内容
令和2年度	不動産鑑定
令和3年度	用地交渉、基本設計
令和4年度	用地買収、都市計画決定、実施設計
令和5年度	施設建設
令和6年度	施設建設、旧施設解体